

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより

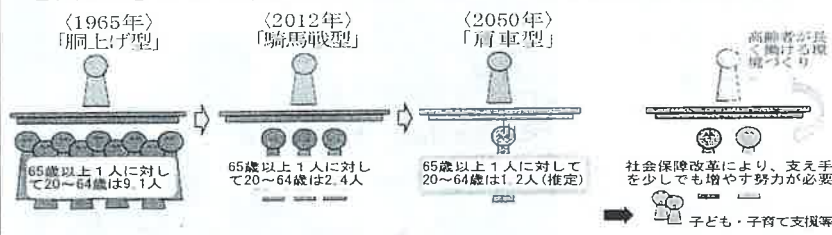
第139号



発行日 令和元年9月30日
 発行 笠間市社協北川根支部
 編集 北川根支部広報委員会
 印刷 (有)シーエス

「肩車型」社会へ

今後、急速に高齢化が進み、やがて「1人の若者が1人の高齢者を支える」という厳しい社会が訪れることが予想されています。



その活動は、様々なボランティアの献身的な活動の中で、全国的にも展開し、歴史があります。国や地方自治体は、増える費用の捻出に苦慮し、模索を続けています。市場の名も、民間事業者

のサービスが不可欠となり、新たな担い手としても地域住民による活動を期待しています。年金や福祉の将来展望の中で、超高齢化に伴い「肩車型」社会と称して少数の若者が高齢者を支える構図が示されていますが、にわかには納得するのは困難です。健康で、日々何事もなく生活できる幸福に気付いた方、今できることを何かに役立てようとすること。ボランティア活動は、各人それぞれが基本的な活動です。市民・国民が安心して生活できるように社会の制度をつくること。国や地方自治体の責務です。制度の狭間で受けられない方も含め必要な方に必要なサービスが届くように切に願っております。

「肩車型」社会のイメージ図に示されるように若者のみが高齢者を支え続けることは困難です。できる時に、できる方法で支える側になることが、今求められています。

地域・福祉を支えるということ

副支部長 枝川良雄



自然豊かな西池(随分附)

北川根支部研修交流会(バス)

※後日、参加者を募集します。

日時：令和2年1月22日(水)
 8時20分出発(集合8時10分)

行先：古河市-古河市歴史・文学散歩-
 [古河歴史博物館・古河文学館・鷹見泉石記念館・篆刻美術館・永井路子旧宅・正定寺・古河公方跡]

【北川根支部研修交流会(概要)】

[行先] 古河市-古河市歴史・文学散歩-

[古河歴史博物館・古河文学館・鷹見泉石記念館・篆刻美術館・永井路子旧宅・正定寺・古河公方跡]

[期日] 令和2年1月22日(水)

[行程] 笠間市地域福祉センター友部(8時20分出発)→常磐・圏央道(高速)→道の駅ごか(休憩15分)→古河歴史博物館・古河文学館・鷹見泉石記念館→昼食(丘里)→篆刻美術館・永井路子旧宅・正定寺→古河公方跡→道の駅ごか(買い物・トイレ休憩30分)→常磐・圏央道(高速)→笠間市地域福祉センター友部(17時到着)予定

[定員] 先着40人(バス1台)

[参加費] 1,500円(昼食代込み)



7月24日

初の健康教室を開催

地区社協に出向いて
健康づくりのポイントを

市保健センターでは、健康寿命の延伸を目指して市民の健康づくりへの支援ということで今年度より地区社協に出向いて健康教室を開催するという案内がありました。

北川根地区の皆さんを対象に7月24日(水)長兎路構造改善センターにおいて行われました。

保健センターの追田元美保健師さんが“健康長寿のための健康づくりのポイント”をパンフレットをもと



積極的な地域活動への参加を

市保健センター

講師は、追田元美保健師さん



① お話してくださいました。

② 運動すること。

③ 食生活をきちんとする。

特にたんぱく質を摂る。

④ 社会参加(買い物、通院、散歩も含む)

⑤

でこの3つは特に大事で、その中でも社会参加③は健康の為には非常に効果があるそうです。

積極的に「地域活動」への参加をすることによって健康状態が維持できそうです。

当日は、この企画が余り知られていなかった(回覧通知)為に少数の出席者だったことが少し残念に思いました。

(鈴木悦子)

北川根小学区民生委員・児童委員

[担当区域]

原田 敏子	旭丘団地、住吉団地、みどり野団地
布施谷智恵美	旭団地、西脇、長野、RG風の杜、グリーンウッド
守 久子	曙団地、西原、西原住宅班
打越 安洋	石沢、長兎路全区
赤津 浅男	住吉本宿、白百合区
赤津 博	住吉新宿、湯崎、田向
鶴田 信晃	随分附本郷、随分附新田、東原
箱田 素子	柏井、柏井団地、旭丘、仁古田全区、南丘団地

民生委員の活動目標

～支え合う、住みよい地域～

民生委員・児童委員 箱田 素子

私たち民生委員・児童委員は「支え合う、住みよい社会地域から」をスローガンに、安心して住み続けることができる地域社会づくりや、地域社会での孤立、孤独をなくす運動、そして災害時の要援護者支援活動などに取り組んできました。

しかし、現在、人口減少、少子高齢化、

単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化が進むなど、社会状況が大きく変化している中で、育児、介護、

障がい、貧困等が複合化した課題を抱える世帯や生活上の悩みを誰にも相談できず地域で孤立してしまう高齢者や生活困窮者などに対する支援が大きな課題になっています。

私たちは、これらの地域の課題を解決していくため、自らも地域住民の一員として地域に寄り添い、住民同士が支え合える仕組みづくりに協力し、安心して暮らすことができる地域への取組みの大切さを改めて意識し、制度と住民をつなぐ役割を担う民生委員・児童委員として活動して行きたいと思っています。

社協女性部の一員として毎回和やかな雰囲気の中での情報交換や、雑談、調理を交えながらの活動、私にとって楽しみの時間になっております。そんな中に、民生委員としてあるべき姿や、課題解決の糸口を見出すことができたり、多くの事を学ばせていただいております。まさに出会いに感謝です。

これからも、感謝の念を忘れず、自分ができることを、できる範囲で、精一杯の活動を心がけていきたいと思っています。

球技大会北川根支部

ドッジボールの部

北子連支部長 来栖 孝志

今年のドッジボールは「旭子ども会」さんが優勝し、笠間市の大会へ出場しました。

北川根支部決勝戦は、旭子ども会対住吉子ども会。三セットマッチで行なわれました。

実力伯仲同士の両チーム、空前絶後

うれしかった優勝

ドッジボール

旭子ども会 坏 美咲希

七月七日、ドッジボール大会がありました。旭子ども会は昨年決勝戦で負けてしまい、とても悔しい思いをしました。

今年の初めての練習の時、監とくが言った「礼儀・感謝・思いやり」



の気持ちを常に忘れない、の三つの約束をみんなですり、優勝を目標に一生懸命練習して

の接戦が三セット目まで続きました。最後は、旭子ども会さんの執念を感じました。

この様な試合を観られたのも、両チームの監督の熱心な指導、保護者の協力があったからだと思います。来年は、もっとハードルが上がリ、旭子ども会さんは連覇を目指し、優勝を逃したチームは、もう一度挑戦者となりリベンジして下さい。

旭子ども会さん、優勝おめでとうございませう。

きました。

大会当日、予選では全勝することができました。この調子で優勝目指します。三位決定戦までいくとどんな不安になってきました。相手のチームは随分附です。このチームは練習試合で一位をとった強いチームです。みんなで声を出して励まし合います。勝つ事ができました。

決勝戦は、住吉チームと対戦です。チーム一丸となって最後まで集中して試合にのぞみ見事優勝することができました。

私は、優勝出来たのは、一生懸命練習したチームのみんな、心をこめて教えてくれた監とくとコーチ、応援してくれた保護者の方達のおかげだと思っています。

※今年、「ソフトボールの部」はありませんでした

第15回北川根杯ゴルフ大会

中断されていた大会が、地区の皆様方の協力により再開致しました。

6月5日(水)、笠間カントリークラブを会場に48名の地区の皆様が参加されアウト・イン共に7組に分かれて日頃のゴルフ技術を競い合いました。各地区のメンバーが入っている組においては、話を通して親睦が図られていました。

団体戦(各地区上位3名の合計スコアー)・個人戦の結果は、以下の通りです。



旭子ども会 (ドッジボール優勝)

団体優勝 仁古田チーム



個人賞

優勝 立巳さん
準優勝 岡田一幸さん
第3位 菅谷政江さん



【団体戦】

優勝・仁古田 準優勝・旭町西原
3位・住吉 4位・湯崎
5位・随分附 6位・長兎路

【個人戦】

優勝・埴立巳さん 準優勝・岡田一幸さん 3位・菅谷政江さん

北川根杯ゴルフ大会、北川根地区に集う人たちの交流を活性化するためにも手を携えながら継続していきたいです。次年度の担当は湯崎地区です。地区社協からの助成金ありがとうございました。(打越 正一)

女性部研修

8月26日

日立「吉田正記念館」

当日は、令和初の台風が関東に近づいているとテレビで取り上げられていましたが、「私は晴れ女」の女性達の参加で、傘の花はほんの一部ですみました。

「吉田正音楽記念館」では吉田正先生の人生と共に、コンピアレコードでの活躍、昭和歌謡曲、ムードコーラス代表曲を試聴したり、功績図展示を見学しました。丁度この時代の曲を楽しんでいた母とともに、再度見学してみたいと思える場所でした。県内外に知られている、茨城を代



日立市の「吉田正音楽記念館」



利用率日本一の国民宿舎「鵜の岬」

表するパワースポット、「御岩神社」に向かう散歩道を歩いて行くと、それまでの蒸し暑い空気が一変して、冷んやりと変わりました。パワースポットと聞いていましたが、参拝し、パワーを頂けたと感じられる所でした。(布施谷 政子)



御岩神社(日立市)は、常陸国最古の霊山と言われる御岩山の麓にあり、国内有数のパワースポットとして注目されている。

《合同茶話会のご案内》

行先 古河市内散策と
トモエ乳業見学

令和元年11月8日(金)・12日(火)



今年も身に伝えるような厳しい夏でした。皆様お元気にお過しの事と存じます。すでに回覧でご案内致しましたが、今年の茶話会は県南の古河方面へ出かけたと思います。文化・史跡を訪ねたり、おいしいお昼を頂いたりして、楽しい一日を過ごしましょう。また、道の駅「こか」も話題になっています。

昭和二十一年までに生まれた方が対象となります。

なお、参加人数の調整が必要となった場合は、実施日の変更があるかも知れませんので、よろしくお願い致します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(上野 昌子)

Aグループ

令和元年11月8日(金)

仁古田東部・仁古田西部

石沢・湯崎・田向

岱長兎路・下長兎路

長兎路三区・東原

随分附本郷・随分附新田

柏井・旭丘・柏井団地

Bグループ

令和元年11月12日(火)

住吉新宿・住吉本宿

旭団地・西脇・長野

グリーンウッド

睦団地・西原・西原住宅

住吉団地・みどりの団地

旭ヶ丘団地

編集後記

東日本大震災から8年半、九州北部から8月、佐賀県では浸水した工場から油が流出。ボランティア活動も。尾島春夫さん(79)の献身的な活動も。赤いつなぎ姿も見られた。9月には、台風15号が関東を直撃した(藤森)